



総合成績 優勝 三町 320 点
 二位 廻神 280 点
 三位 高杉 200 点
 四位 辻塚 180 点

No.22 綱引き

神杉地区大運動会

神 杉 地 区
 自治会連合会
 TEL 66-1323
 発刊 2019/6/10
 5月末(前月比)
 人口 1,528(▽2)
 世帯 595(▽3)
 ホームページ
<http://kamisugi-m.com/>



五月二十六日(日) 午前
 九時、保育所・小学校・地域住民が一体となり今年度で十一回目を迎えた神杉地区大運動会が花火による号砲で幕を切った。今年は雨の心配は無用であったが、この時期稀に見ぬ高温となり一部競技を時間短縮して熱中症予防対策とした。

開会式では開会宣言に続き国・市・校旗を掲揚し校歌斉唱、優勝旗返還、校長及び児童代表挨拶から九名の来賓紹介後、準備体操をして保育所 四、小学校 十二、地域住民 七種目により競技に入った。

結果は小学校は赤組さん。地域の部は三町地区が七種目中五種目に亘り一位となり優勝の栄に輝きました。



本部前に整列する参加者一同



入場行進中の園児のみなさん



No.8 全園児 アイデア



No.07 玉入れ



No.10 遊園地に行こう



No.14 担架リレー



No.13 赤就半児 かけっこ



No.18 4・5・6年 組体操



No.17 山あり谷あり



No.16 ひびけ大空へ!



No.19 イス取りゲーム



優勝旗を受取る三町チーム 今本応援団長



No.12 カリモン GO!

東部地区自治会連合会連絡協議会総会開催

この連絡協議会は三次市内東部地区内の和田・田幸・川西・神杉の四つの自治連合会により組織され、単独の自治連では取組みに困難が想定される事業を相互に負担し合うことにより軽減し、合せて東部地区内の連携と絆をより強固なものにする事を目的にして組織されました。近年は(1)親善グランドゴルフ大会2回、(2)球技大会(ソフトバレー・ソフトボール) (3)文化交流会(作品展示・舞台発表の交互)が年間行事となりました。一方で事業のマンネリ化、参加者の減少等事業に対する考え方・捉え方に変化が生じています。

そこで、今年度の総会では今後の事業推進のあり方について協議がなされ (1)東部地区の連携・絆づくりの継続 (2)準備負担の軽減を基本に ①事業数の縮小②準備運営の見直し③住民ニーズに沿ったもの等を基本に(1)グランドゴルフ大会の継続(2)まちづくり講演会の開催を決定しました。なお具体策については連絡協議会会長会議で協議を進めることとなりました。

神杉自主防災会総会開催

神杉自主防災会(会長 有田雅俊)では五

月二十八日、令和元年度の総会を防災委員二十八名中十八名の出席のもと開催した。

協議事項は(1)平成三十年度活動報告並びに会計報告及び監査報告(2)令和元年度活動計画並びに活動予算案を協議し原案通り全員の同意を得た。

また、新たに自主防災活動交付金制度が発足されており、この運用について各防災会(自治会)にて既定の様式にて意向集約することとした。

今年度も間もなく梅雨入りとなります。数十年に一度の頻度が、今ではいつ起きてもおかしくない時代になっています。これも地球温暖化の影響と思われます。幸いにも昨年は、神杉をはじめ三次市内で人的被害は発生しませんでした。今年は大丈夫との保障はありません。あくまで『自分の命は自分で守る』を基本に早期避難が何よりです。

国は、二三人の死者行方不明が出た昨年の西日本豪雨を受け、大雨や洪水時に気象庁の防災気象情報や市町村の避難情報に五月二十九日から危険度に応じた五段階の「警戒レベル」を加えた。これも住民が逃げ遅れた反省を生かし、避難のタイミングを示すものです。

あなたはどのタイミングで避難しますか？

大雨防災情報の5段階新区分

警戒レベル	住民が取るべき行動	避難情報	雨の情報	河川情報
5	命を守る最善の行動	災害発生	大雨特別警報	氾濫発生情報
4	全員避難	避難指示(緊急) 避難勧告	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報
3	高齢者等避難	避難準備	大雨・洪水警報	氾濫警戒情報
2	避難行動の確認	—	大雨・洪水注意報	氾濫注意情報
1	最新情報による心構え	—	早期注意情報	—

避難場所と避難所の違い



避難場所は身を守るために避難する場所

あくまでも、身を守るために避難する場所のため、避難場所に食料や飲料水の備蓄はありません。緊急(一時)避難場所とも言われています。



避難所は地域住民が避難生活をするための場所

自宅が安全な状態になるまで生活する場所です。

愛の灯

神杉地区社会福祉協議会へ
令和元年五月一日から
同月末日までに、次の方々
からご寄付が寄せられました。

《香典返し》

《見舞い返し》

《一般寄付》

紙面をおかりしまして衷心
より厚くお礼申し上げます。



六月三日(月)公衆衛生

推進協議会(会長 平岡

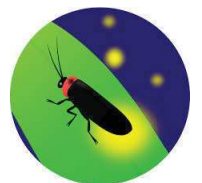
末夫)は今年も神杉水質
管理センター横の芋面
川に於いて小学生四年
生十九名が広島県環境
保健協会の講師二名の
指導の下、水生生物を採
取分類し水質環境の現
状を学んだ。評価は昨年
同様「ややきれいな水」
と判定された。



6月7月の自治連行事

6月

- 10(月)広報紙配布
- 16(日)グランドゴルフ月例会
- 23(日)第25回チャリティーカラオケ交流会
- 24(月)わくわく講座開講式
- 28(金)三役会議
- 29(日)給食サービス



7月

- 7(日)サッカー神杉大会
- 8(月)わくわく講座市外研修
- 26(金)ナイトシアター



芋面川生物の一部

編集後記

あつという間に梅雨時期になりました。神杉中の田んぼもほぼ田植えが終わり、早苗が風に気持ちよさそうに揺れています。神杉三大行事の内、運動会と大田植も無事終わりました。いつもながらたくさんの方々の協力に助けられています。ただただ感謝です。少し気持ちが緩みますが、気を引き締めて次も頑張ります。 智

山脈俳句会〈五月〉

新緑に覆われし臥牛山城かな
春の風ほほにつたわる焔しごと
お二人で歩まれし世や春惜しむ
喜びか低く飛び交う燕の子
田植えどき山菜づくしで子らを待つ
夏雲の高く湧く空鳶一羽

中藤 博文
上坂 ハルカ
山下 郁子
広川 テル子
田原 洋子
加藤 茂夫